



傾聴ボランティア

「あいりす」通信

第 44 号

〒682-0025 倉吉市八屋 301-1

はーとぴあ創造内 あいりす事務所

電話番号 0858-26-6730 携帯電話 090-2804-8014 (竹森)

<http://ha-topia.org> E-mail: ailis@ha-topia.org

小鴨川の土手を歩き、その先の打吹山を見上げれば、秋風が吹き抜けていく。あの猛暑に耐えた日々が懐かしくなりつつある今日この頃です。皆様お変わりはありませんか。

日本各地で災害が起こり甚大な被害がでています。改めて自然の脅威とその中で生きるために、お互いに助け合い、支えあうことの大切さを再認識させられています。

人間関係を築く、基本は傾聴にあると言われていています。私達の傾聴ボランティア活動を、さらに充実させて行きましょう。

「魅力的な唇のために、優しい言葉を紡ぐこと、愛らしい瞳のためには、人々のすばらしさを見つけること」(オードリー・ヘップバーン)



< 10月の行事 >

○ **フラチナライフスタイル研修会** : 日時: **10月12日(金)14:30~15:30**
(受付 14:00)

場所: 倉吉福祉センター

講座内容: みんなが笑顔になる話

(認知症・正しく知って上手に対応、楽しく予防)

講師: 竹田 伸也 鳥取大学大学院医学系臨床心理専攻准教授

【昨年に引き続いての講義です。自分の為にも、傾聴ボランティア活動に役立つ講義です。】

○ **あいす カフェ** ~

日時: **10月20日(土)10:00~11:30**

場所: はーとぴあ創造 会費: 100円

仲間とお喋りをしませんか。

11月9日(金)特別講演会についての話し合いも予定しています。



美味しいコーヒーを入れて待っています

< 9 月の行事 >

○ **プラチナライフスタイル研修会** 9 月 6 日 (木) 13:30～ 15:00

講座内容：お互いに支えあい、社会の担い手になる福祉

講 師：小林 一義 障がい福祉課長補佐

共生社会の実現に向けた鳥取県の取り組みを具体的に分かり易く話して頂きました。あいサポート条例（障がい者自分らしく暮らしやすい地域社会の実現を目指し、「鳥取県民」みんなで進める障がい者が暮らしやすい社会づくり条例）について平成 21 年から取り組んでおられるとのこと。全国初の「鳥取県手話言語条例」を制定された。障がい者の人権に対して配慮した取り組みは、県民として嬉しく、誇らしく思える講義内容でした。

○ **第 37 回 高齢社会をよくする女性の会全国大会イン川越**

埼玉県川越市は江戸を感じながら歩くことが出来る風情ある街でした。

9 月 8 日 (土) ～ 9 日 (日) 竹森・遠藤・磯谷が参加をしました。

間もなく 90 歳を迎えられる岩崎君子さんはこの大会の実行委員長。声に張りがあり、まさに人生 100 歳社会を実践しておられました。私達の生き方、老い方が新しい時代を築くのだと、熱いものを感じる大会でした。



「あなたの夢がみんなの幸せをつくる」

あなたの夢から始まる確かな未来

「人生 100 年」が時代のキーワードになりました。

平和と一定の豊かさの中で長寿を獲得した私達は、日々新たに直面する問題に誠心誠意取り組む責任があると思います。それぞれが自分の老いに関心を持ち、こんな願いあんな夢を心に育てることが第一歩です。

「ショック」「ショック」「ショック」を旗印に活動をしましょう。

食：食材、一緒に食べる、歩いていける範囲で共食の場

職：高齢者はまだまだ働ける。

触：社会、人間関係。多世代が出会える場所。

●平成 31 年度高齢社会をよくする会は秋田県で 7 月 12 日・13 日に開催されます。「高齢者と災害」もテーマになります。

事務局より

秋の声を聞いたら、すっきりしない天気が続いています。夏の疲れが出やすい季節です。食欲の秋。食べすぎに気をつけて、美味しいものを食べて元気に過ごしましょう。プラチナライフスタイル研修会、いろいろなことが学べるチャンスです。ご都合をつけて参加をして下さい。「あいりす」かふえ～でお喋りをしませんか。話せば元気になります。(磯谷)